

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和4年2月28日

第20号

第2回学校評議員会

15日（火）、第2回学校評議員会を行いました。まずは、校長の挨拶として、「今年度も新型コロナウイルス感染症の広まりにより、行事を見直し、変更や中止にするものがありました。新しい形で取り組んだものについては、今後のスタンダードになっていくとも言われています。そうであれば、この新しい形が子供たちにどうであったかという検証が必要ではないかと感じています」とお伝えしました。続いて、「これまでの取組と成果について」「アクションプラン（知・徳・体）について」の説明を行い、このことを踏まえた上で、意見を頂戴し、協議をしました。

まず、評議員の方からは、「ゲームを含めたメディアのコントロール日が、5の付く日に限らず行うことになったことはとてもよい」との意見を頂きました。但し、「e-sports という新しいスポーツの分野があるので、他のこととのバランスを図っていくことが大切」との意見も頂きました。また、「コロナ対応3年目で、差が出てきたことはないか」と問われ、「運動をする時間が減少しているように感じる」ことを伝えました。

P T A会長さんからは、取組全般について「成果が出ていてよい」ということ。特に、「話し方・聞き方の取組は、苦手な子にとっては、段階を踏んで取り組んでいけるのでよいと思う」との意見を頂きました。

頂戴した意見は、自信となり励みになります。また見直しの観点にもなります。今後の教育活動に生かしていきます。



いろいろな運動や遊びを体験しよう

寒い冬は、どうしても縮こまって運動不足になりがちです。しかし、本校の子供たちはとても元気に動き回っています。というのも「チーム体」の先生方発案の「ゴールデンスポーツタイム」や、企画委員会の子供たち発案の「チャレンジ週間」が大人気だからです。

「ゴールデンスポーツタイム」は、毎週火曜日の長休みに「ターザンロープ」「ロープスロー」「運動すごろく」「川跳び越し」「起きて、とんで!」「なわとびダイナマイト」等の種目を行います。21日から28日までの「チャレンジ週間」では、昼休みに「けん玉」「フラフープ」「大縄」「こま」「体内時計」の種目を行いました。その他にも、積雪が多い日には、みんなで雪遊びをしました。どうですか。楽しそうですね。

たくさんの種目を順に回るので、いろいろなことが体験できます。素朴なものばかりですが、それが却って新鮮で面白味があるのでしょうか。みんなが笑顔で取り組んでいます。そんな子供たちの様子を見てみると、こちらも嬉しくなります。

種目によっては家でできそうなものもあります。学校で味わった楽しさによって、子供たちの遊びの幅が広がるとよいです。



リーダー引継式

24日（木）、6年生から5年生へのリーダー引継式がありました。

6年生にとってリーダーとしてのこの1年間は、何かと大変だったと思います。新型コロナウイルス感染症が広まったことで、行事等の多くはこれまでと同じようにすることができなかったことから、状況を踏まえ、新しい形を考えなければならなかったからです。前例とは違うものを作り出すということには、それなりの苦労があったはずですが、6年生はそういう困難を乗り越え、リーダーとしての役割を立派に果たしてくれました。リーダーとしての姿は、後輩たちの手本となったはずですが、また6年生自身の力にもなったはずですが、リーダーとしての経験を今後につなげてほしいと願っています。

次は6年生から思いを託された5年生がリーダーになります。式では一人一人の決意表明がありました。「どのように表明するのだろう」と心配もしながら楽しみにしていました。さて、その表明は・・・。

私の予想を遥かに超えるものでした。原稿無しで、大きな声で、顔を上げて堂々と「〇〇します」「〇〇になります」と言い切っていました。その言葉には、強い気持ちが込められているようでした。とても感心しました。

リーダーになって初めて分かる苦労もあるかと思いますが、困難もよい経験にしながら、リーダーの役割を立派に果たして行ってほしいと期待しています。

